

みずほCustomer Desk Report 2019/12/19 号(As of 2019/12/18)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.58
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.52	1.1151	122.13	1.3117	0.6850
SYD-NY High	109.63	1.1154	122.14	1.3136	0.6864
SYD-NY Low	109.40	1.1110	121.76	1.3060	0.6839
NY 5:00 PM	109.59	1.1112	121.81	1.3082	0.6854
NY DOW	28,239.28	▲ 27.88	日本2年債	-0.120	0.00bp
NASDAQ	8,827.74	4.38	日本10年債	-0.020	▲ 1.00bp
S&P	3,191.14	▲ 1.38	米国2年債	1.6328	0.93bp
日経平均	23,934.43	▲ 131.69	米国5年債	1.7357	3.51bp
TOPIX	1,738.40	▲ 8.80	米国10年債	1.9213	4.73bp
シカゴ日経先物	23,900.00	▲ 135.00	独10年債	-0.2515	4.50bp
ロンドンFT	7,540.75	15.47	英10年債	0.7735	1.30bp
DAX	13,222.16	▲ 65.67	豪10年債	1.1825	1.50bp
ハンセン指数	27,884.21	40.50	USDJPY 1M Vol	4.21	▲ 0.19%
上海総合	3,017.04	▲ 5.38	USDJPY 3M Vol	5.23	▲ 0.03%
NY金	1,478.70	▲ 1.90	USDJPY 6M Vol	5.68	▲ 0.10%
WTI	60.85	▲ 0.02	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	184.96	▲ 0.32	EURJPY 3M Vol	5.48	▲ 0.12%
ドルインデックス	97.41	0.18	EURJPY 6M Vol	6.05	▲ 0.01%

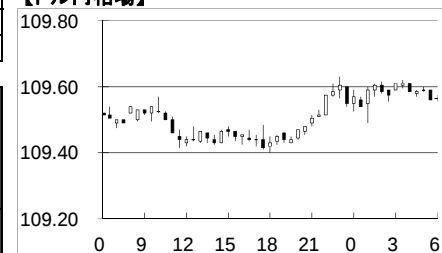
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月18日	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	11月 0.0%/-0.7%	0.1%/-0.6%
	18:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	12月 96.3/93.8/98.8	95.5/93.0/98.1
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	11月 0.2%/1.5%	0.2%/1.4%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)	11月 -0.3%/1.0%	-0.3%/1.0%
	19:15	欧 ブレイナードFRB理事 講演	-	「リブラは安全性に潜在的なリスクがある」
	20:15	欧 クレー ECB専務理事 講演	-	「ECBのインフレ率目標は2%だと明確にすべき」
	21:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-5.00%
12月19日	02:40	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	「もっと引き締め気味な政策を必要とする理由は見当たらない」

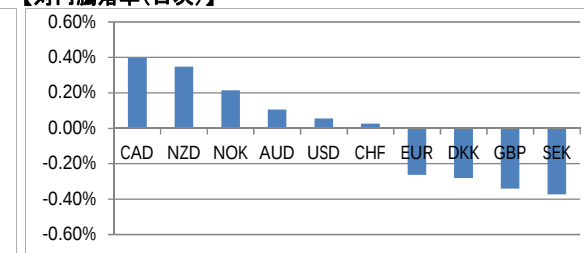
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月19日	09:30	豪 雇用者数変化/失業率	11月 15.0k/5.3%	-19.0k/5.3%
	18:30	英 小売売上高(除自動車燃料・前月比/前年比)	11月 0.4%/2.0%	-0.3%/2.7%
	22:30	米 フィアデルフィア連銀景況指数	12月 8.0	10.4
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	225k
12月20日	00:00	米 中古住宅販売件数	11月 5.44m	5.46m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 日銀金融政策決定会合

昨日から2日間の日程で日銀の金融政策決定会合が開かれており、本日は結果の公表及び黒田総裁の記者会見が予定されている。ただ、市場は米中貿易協議・ブレクジットという2大イベントを一旦消化し、既に年末ムードとなっており日銀の金融政策決定会合の影響は限定的となりそうだ。

今年の日銀の金融政策を振り返ると、FRB・ECBが利上げ路線から利下げへ転換する中、日銀は打つ手がないと言われてきた。そんな中、黒田総裁は手段はあり、必要であれば躊躇なく追加緩和を実施すると言う姿勢を見せながらも実際はフォワードガイダンスの修正のみで乗り切っている。今年の初めフォワードガイダンスは「当分の間」低金利を維持するとの表現であったが、4月の会合において「少なくとも2020年春頃まで」と低金利が継続する期間が明記され、更に前回「物価安定の目標」に向けたモメンタムが損なわれる恐れに注意が必要の間、現在の長短金利の水準、または、それを下回る水準で推移」との表現に変更された。再び明確な期間は明記されなくなったという意味合いでは元に戻ったただけのようであるが、「それを下回る水準」との文言が追加されたことで金利引き下げが示唆されたということである。ただし市場の多くの参加者が思っている通り、実際に日銀が金利を引き下げる可能性は低いであろう。米中貿易戦争等を背景に世界経済に対する懸念が高まった一年であったが、日銀がフォワードガイダンスの修正をしている間に、既に米国は利下げを停止、米国の経済は底堅く、欧州経済も底を打ったかにも見える。ドル円も安定した推移を続けており、米中貿易協議やブレクジットも進展が見られている中において、日銀が金利を引き下げる理由は見当たらない。結局米国が利下げする中においても、少ないカードを切らずに今年のリスクオフ局面を乗り切ったということだろう。これは今後のドル円を占う上でも注目すべき点と言えそうで、今年米国が利下げを実施、日本が金利据え置き中でもドル円の下落は限定的だったということは、ドル円の需給構造の変化から円高は進みにくくなっているということを示唆しているとも言えそうだ。

本日は予想通り政策維持となる可能性が高そうである。安心して年末ムードに入れよう。(玉井)

東京	東京時間のドル円は109.52レベルでオープン。仲値にかけて109.57まで上昇したものの、その後はボンド円主導でクロス円が売られたことで109.42まで下落。しかし積極的な下値を追う展開ともならず、結局109.45レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.45レベルでオープン。本日も新しい材料が見られず、109.40-109.57円の小幅なレンジ内で推移した後、109.58レベルでNYに渡った。ボンドドルは、1.3095レベルでオープン。昨日の英国のEU離脱後の移行期間を巡るヘッドラインを受けた軟調な地合いは本日も継続し、1.3078まで下落。結局、1.3081レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルジャー 00531 444 179 永井)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、新規材料が乏しい中、109.50を挟んだレンジで膠着状態が続く。早朝にかけて米金利の上昇とともに買われ、109.58レベルでNYオープン。朝方は主要な米経済指標の結果発表が予定されていない中、海外時間の流れを引き継ぎ109.63まで上昇する。しかし、前日高値(109.62)付近では上値が重くなり、109.49まで反落。その後、インデューでウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁の発言が伝わったが、市場は反応薄。また米10年債利回りが1.9%台を回復する動きを見せるも、ドル買いには繋がらず、109.60辺りで方向感の無い推移が続く。午後はエバンス・シカゴ連銀総裁やバーキン・セントルイス連銀総裁も発言したが、目新しい情報はなく、方向感を欠く展開が続く。結局、上下の値動きが僅か14銭に留まり、109.59レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルはじり安推移。独12月ifo企業景況感指数が予想を上回ったことからユーロが買い戻される場面もあったが、米金利の上昇に圧迫され、1.1120まで反落し、1.1122レベルでNYオープン。朝方は米金利が上げ幅を拡大する動きに1.1110まで下落。その後、ロンドンフィクシングにかけて1.1134まで上昇するが、買いは長続きせず、午後にかけて安値圏まで反落する。終盤は狭いレンジで方向感の無い推移が続く。結局1.1112レベルでクロス。本日はトランプ米大統領に対する弾劾訴追決議案採決のため、米下院議会が行われているが、採決の結果がNY夜に伝わる見通しとなっており、日中のドル円やユーロドルへの影響は限定的だった。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 玉井・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア
								ブル	ベア
								11	9